

北見武道通信

令和6年5月16日 00691号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>



ニュースレター【事務局情報】

田中信夫氏 特別賞！

田中信夫氏（79歳）講道館柔道六段は4月21日に「北海道立総合体育センター（北海きたえーる）」で行われた「北海道柔道高段者大会形（選考）競技大会」において特別賞を受賞しました。田中氏は北見市留辺蘂町から毎週、北見市武道館に足を運び柔道の稽古に励んでいます。一般社団法人北海道柔道連盟は「長年にわたり北海道柔道高段者大会及び形競技大会に於いて日頃の練習の成果を発揮され

他の選手の模範となる素晴らしい活躍」として田中信夫氏六段に“特別賞”を贈りました。〈中澤〉

小さなお客様！登喜八君と子供たち

浦川登喜八君（4歳）は、光柔会で柔道をはじめました。青色の柔道着がにあって浦川君のまわりには、浦川君を見守るように先輩の子供たちが集まります。実は登喜八君の父親（お父さん）も祖父（おじいちゃん）も柔道選手として大活躍している柔道一家です。登喜八君はまだそのことを知らないのかもしれませんが、もう少し大きくなったらきっとわかる時が来て、多くの柔道大会で大活躍してくれることでしょう。みんなと一緒に頑張ってくださいね。武道館のみんなも応援していますよ。〈佐藤〉



事務所の花シリーズ「ヒトリシズカ」 多年草でセンリョウ科チャラン属に属する「一人静」は、4～5月、険しい野山で小さく白い花を咲かせます。茎の先端付近に4枚の葉が輪生状につき中央から伸びる小さな花は風にゆれながら涼しげに咲いています。名前の由来は「静御前の舞」とありました。〈佐藤〉

連載 中国「老子」の思想 三十三章「死して亡びず」

人を知るは、せいぜい智者という程度だが、知の限界を知る者は、真に明知の人といえる。人に勝つ者は、せいぜい力があるという程度だが、自己にうち勝つ者は、真の強者といえる。不満を知らぬものは、真の富者であり、自己にうち勝って無為に従う者は、真に意志強固な人である。無為を守って本性を失わぬ者こそ、真に生きながらえる者であり、「道」に合致することによって、身に死してなお未来につながる者こそ、真に生き続ける者である。原文:知人者智、自知者明。勝人者有力、自勝者強。知足者富、強行者有志。不失其所者久。死而不亡者壽。三十四章に続く